

みんなでつながる わ！



先日は、第1回目のミニ研修会へのご参加ありがとうございました。授業のつけたい力から考える授業のつながり、児童と児童のつながりを大切にしたい授業づくりを、みんなで目指していきたいです。そして先生たちとのつながりも大切にできたらと思っておりますので、わからないこと、お手伝いできることがあれば、気軽にお声かけください。一緒に考えていきましょう。今年度一年間、ご協力よろしく申し上げます。



今回のポイント

逆算的思考による授業とは？

つけたい力・めざす子ども像から逆算して授業を組み立てる。

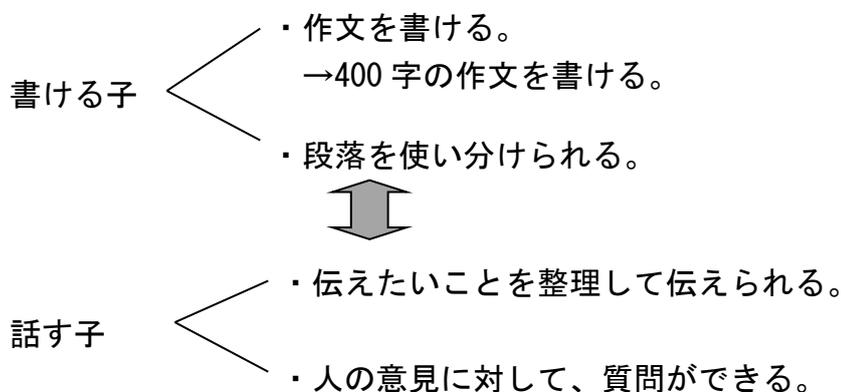
つけたい力→めあて→導入→展開→振り返り

振り返りに子どもたちがどんなことを書いていたらいいのかよいかを考えて、効果的な発問など、導入・展開を工夫していき、授業を組み立てる。

▶ Q & A

Q. 学年末に付けたい力を具体的に考えるときに、何かを参考にしたか？

A. 本校は書く力が弱い児童が多かったので、そこに着目して考えた。



単元の学習をする際には、どのような言葉の力を育む必要があるのかを学習指導要領の指導事項から取り上げて、「付けたい力」として明確に意識して指導することが大切です。その「付けたい力」が単元の目標になります。学習指導要領解説国語編には、小学校1年生から中学校3年生までの指導事項が一覧で示されていますのでご参照ください。